

November
11.1

1 9 9 6
No. 6 8 6

小田原

広

報

ODAWARA
Public
Information



発行*小田原市

小田原市英津300番地 甲250

編集*広報広聴課

☎0465(33)1261

(毎月1-15日発行)

薪能

小田原城を背に幽玄美

秋深まる10月3日、
ライトアップされた小田原城をバックに
第14回小田原城薪能が開かれました。
漆黒の夜空に青く浮かぶ小田原城と薪のかがり火の中で、
仕舞・能・狂言が演じられ
1300人余りの観客は、幽玄の世界にひたっていました。



●主な内容

- ◆知っていますかわたしたちのまちの文化財..... 2
- ◆国道1号の空が広がります..... 3
- ◆市政にもっと女性の声を..... 4
- ◆小学校の余裕教室に防災資機材..... 5

知っていますか わたしたちのまちの文化財

歴史に育まれた小田原の財産

文化財は、歴史の中で育まれ、祖先から受け継がれてきた貴重な遺産です。自然と歴史に恵まれ、長い歴史と文化をもつわたしたちのまち小田原には、天然記念物、建造物、民俗文化財などのさまざまなものが指定文化財になっています。皆さんは、小田原の文化財をどのくらいご存じていますか？ 今回は、100以上もある市内の指定文化財のうち6つをご紹介します。「おや！ 知ら！ 知ら！」と思われた方、一度「歴史の中で育まれた貴重な遺産」を訪ねてみてはいかがでしょうか。すでに新しい発見が待っているかもしれませんよ。

■文化財保護課 電話 331717

宗福院地蔵堂（県指定 建造物）

「板橋のお地蔵さん」として親しまれているこの地蔵堂は、江戸時代中期に建築されたもので、正面の中央部分が大きく出ている特徴を持つ。県内唯一の黄栗葉の仏殿建築の代表的なものです。毎年1月と3月の23日、24日には地蔵尊が催され、多くの人々で賑わいました。今年の2月に文化財に指定されました。



正恩寺鐘樓門（市指定 建造物）

この鐘樓門は、江戸時代に建てられたものです。屋根などは改修されていますが、主な部分は当時のままです。関東大震災でも難を逃れました。（南町）



小田原城跡（国指定 史跡）

小田原城は、戦国時代に北条氏によって日本一大きな城として発展し、江戸時代には石垣を備えた近世の城として生まれ変わりました。現在も当時の面影を残す遺構が多くあります。平成9年度には、銅門が復元されます。



文化財保護強調週間
貴重な文化遺産を次世代へ
11月1日～7日



御感の藤（市指定 天然記念物）

大正天皇がこの藤を賞賛なさったことからこの名がついた藤です。少し前まで、花の房が短くなっていましたが、治療をして、今年は長い房のきれいな藍色の花を咲かせました。来年には、また、素晴らしい花を見ることができそうです。（城内）



小田原の道祖神（市指定 有形民俗文化財）

道の傍らにあって、道行く人々を暖かく見守っている。道の神さまが道祖神です。古くから縁結びの神さまや五穀豊穡の神さまなどとしても崇められてきました。（写真は道祖神）

小田原市内の指定文化財

（平成8年2月13日現在）

指定名称	指定種別	国指定	県指定	市指定	合計
重要文化財	絵画	1	1	4	6
	彫刻	1	6	2	9
	工芸品	1	5	6	
	古文書		22	22	
	歴史資料	1	14	15	
	建造物	5	11	16	
	有形民俗文化財		3	3	
	無形民俗文化財	1	2	1	4
史跡	史跡	2	1	11	14
天然記念物	天然記念物	1	26	31	
合計		6	21	99	126



多古白山神社の小田原囃子（県指定 無形民俗文化財）

秋は祭りの季節です。お囃子は祭りの雰囲気をさらに盛り上げます。小田原囃子は、江戸時代に小田原の歌舞伎小屋「桐座」が伝えたものといわれています。他の地方のお囃子とくらべると、ゆったりとした哀愁のある調べです。

国道1号の 空が広がります

本年秋から本格着工

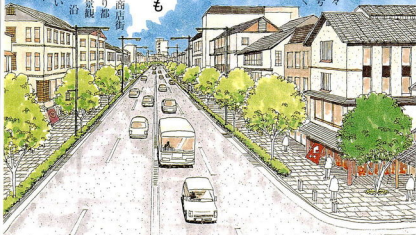
国道1号の山王橋から南町のJ Rがエド下までの2・4km区間で、歩道と車道の整備が行われます。

本年度から、唐人町バス停付近から箱根口交差点付近までの区間を、歩道に建て替えます。

電柱を道路下に埋設します。その後、歩道と車道の整備が行われ、工事 completed すると、歩道が広くなり、信号機や標識が見やすくなり、災害時に電柱が倒れる心配もなくなります。また、歩道に自然石を使い、バス停上屋や植込込みをつくらせて、城下町を感じさせる道となります。

沿道のまち並みも一新

一方、工事区間の商店街や自治会が中心となり都市景観条例に基づく景観形成協議会を設立し、沿道景観の研究をしています。現在は、アーケードが撤去され、つきりしたまち並



となつていますが、今後は、もっと城下町を感じさせ、魅力ある美しいまちとして生まれ変わるよう、まちづくりが進められます。

■都市計画課 ☎3315773

市営住宅の入居申込受付 11月6日～15日

市営住宅（元家）の入居者を募集します。

募集し、募集のしおりと申込用紙は、11月1日（金）から、建築課（市役所5階、市役所総合案内、支所連絡所、小田原駅前ふらっとスペース、マロニエ住民窓口、酒匂窓口）で取り、国府津駅前窓口コーナーに置かれてあります。

募集戸数、別表のとおりです。（元家の発生により、戸数が増えることがあります）

※今回の募集で受け付けた以降に発生する元家への入居も、随時選考します。そのため、表にない住宅への入居申込み、一緒に受け付けます。なお、平成9年2月1日までに入居できなかった方は、次回の募集時（平成9年6月予定）に改めて申し込んでください。

応募資格

- 平成7年11月15日以前から市内に住居登録をし、引き続き1年以上住居している方で、市税などを滞納していない方
 - 成人の方
 - 持家の方
 - 夫婦（婚約者も含む）もしくは親子を主体とした家族、または、単身者（男子60歳、女子50歳以上の方、または4歳以上の身体障害者など、一定要件に該当する方）
- なお、単身者が申し込むのは別表中*印の住宅に限り

ます。

○基準月収額が次の範囲の方

- ・第1種住宅への入居は、11万5000円を超え、19万8000円以下（夫婦、子供2人のサラリーマン世帯の場合、年収で371万6000円以上496万円未満）
- ・第2種住宅は、11万5000円以下（前出の例の場合、年収で371万6000円未満）

※基準月収額は世帯人数や職業などにより、前記の範囲内で変わります。

募集のしおりをご覧ください。気になるか、問い合わせをしてください。

■11月6日（木）15日（土、日）を除く午前8時30分～午後5時 建築課（市役所5階）

※本人または家族の方が直接申し込んでください。郵送では受け付けません。

公開抽選 11月25日（月）午前10時 市役所大会堂5階（7階）
■建築課 ☎3315553

市営住宅入居者募集戸数（単位：戸）

種別	住宅名	募集戸数		入居可能 予定日
		抽選	選考	
第1種	蓮正寺	1		平成9年 1月1日から 2月1日まで
	登田	4	4	
	かずみのせ	1	1	
	殿田	1	1	
	柳町	1	1	
	*桑原	1	1	
	久野	1	1	
	*春木	1	1	
	*花里	1	1	
	計	12	7	
第2種	蓮正寺	1		
	栢山	1	1	
	植原	1	1	
	計	3	1	
合計	15	8	23	

注1 *印の住宅は単身の方も一定の要件に該当すれば申し込むことができます。
注2 選考とは抽選によらずに国が定めた選考規程に従い、入居者を決定するものです。

文藝雑記(一期二會) 7

小田原文学館顧問・歌人 鈴木貫介

百日紅の花



みとらしのあづさのまゆみつるは
けてひきてかへぬいにしへあ
はれ

會津八一

百日紅の赤い花が盛であつたか
ら、季節は多分晩夏になつてゐた
だらう。七月(昭和十六年)に早
川の洪水で潰滅的な損傷を蒙つた
大窪村下河原の住居を襲つた三好
達治は、一時御幸々瀆の養生館と
いふのに避難した後、白小路(十

字町三の七二〇番地)の家に引移
つた。わたしは水害のかたづけに
毎日出勤して災天下の作業で疲勞
し果て其後月餘体調をくずした。
詩人から見解に桃の講義を買つた、
こんな事情で養生館から諸白小路
へ引越した先生の重なる苦勞にわ
たしは一切関わつてゐない。下河原
の舊居は大分に古い平家であつた
が今度の高居は二階建てその二階
の二二間のうちの六疊を書齋にさ
された。西南に窓を開いた西日をさ
けられぬ部屋であつたが舊居・新
居共に借家であつてみれば先生は
このことに一切不平をもちたこ
とはない。玄關に會津八一の筆蹟
(名歌二首)を飾り、やがて
冠木門の柱に自筆の竹の表札が掛
けられてみると、これ結構閑静
清楚な詩家の住居になつた。町住
みながら十坪ほどの庭に老樹の百
日紅が花のさかほはどのやう華麗
であつた。わたしは、身置も兼ね
なつた某日、早朝の涼しいうちに
諸白小路の家をたづねて長い緑の
一隅から先生の體操の始まつた
を眺めてゐた。百日紅の下は恰好
に爽やかないこひの場處に思へた。

幼年學校、士官學校(秩父宮と同
期)で教育された苦の立派な體操
とは振舞がらひの、手足を自由勝
手に振舞はす體の亂雑なひと
ものであつた。軍隊の體操の聖な
どもどうでもよい、米英に宣戰
布告(當日小津秀雄來訪中)して
始まつた太平洋戦争は一體どう
いふ事だらう。我情文學者をこ
りまで封じこめておいてひと言の發
言も許さぬ軍部の横暴極まる仕打
ち、戦争に協力しなければ今日の
糧にもと敷いて明日の一家の生
存も危うくない、くやしいが、もう
どこにも戦争批判の文章を書くべ
きところはない、わたしは、詩人
から直直に聞いてゐたこれら痛切
な切羽詰る窮状のひとつひとを
思ひ出して先生の體操の終るのを
待たず、浴衣着のままであつたか
らくびがすぢに汗が露のように光
てるのが判つた。わたしは、この
日の朝日本のひとりの文人の世
にもかなしい體操を見とけた。
さて次にわたしは、「よしなこ」に
移りませう。體操を終えた詩人
は、縁に居たわたしに近く寄つて
「鈴木君、もう歌がうまくならぬ

といけません。年齢を考へるとさ
う思ひます」と言はれた。わたし
は縁が縁に二氣に迫ひ寄せられた
一瞬であつた。お聲は靜謐にやめ
しかつたがもうのつびきならぬ嚴
しい警告を全身に受けとめてわた
しは、このまま庇々に立ち上ると
倒れてしまふ危険を感じた。體氣
坊主であつてもこのくらしい衝撃
を覺えたのである。詩人とわたし
の大事な時間が過ぎてやがて智恵
だいた、雜炊とは名ばかりの大
豆が四五粒と米粒が僅かに沈んで
ゐたのを忘れな。提督本五十五
六の戦死。戦兵から、除外されてあ
た内陣の者も兵役に加へられて、
三好達治は本町小學校に、わたし
は早川小學校の校庭に毎夜出向
して軍事教練を受けた。右向けに號
令で左を向き、三歩前進で唯ひと
り五歩も開かされたのは、戦争の
敗北後、詩人の歿後であつた。

註、會津八一(一八八八—一九五
六) 歌人、美術史家、書家、歌集
「鹿鳴集」は有名、文學博士、早
稻田大學名譽教授、昭和二十一年致
小林秀雄(一九〇二—一九八三)
評書家、東大佛文科卒、三好達治
と同戦、多くのすぐれた文藝家に輝
き昭和四十二年文化勲章、晩年の
「木居宮長」は記念碑的大作。

おせひ
10月1日号掲載の「南歌集」は讀
賣文學賞候補の訳りでした。おわ
びして訂正いたします。

市民が行政
に直接意見を
いう場面とし
て、審議会や
委員会などが
あります。こ
うした機会に
より多くの女
性が参加し、
市政に女性の
意見を生かすため、市は昨年9月に
「審議会等へ女性登用推進の指針」
を定めました。女性委員の登用目標
を平成12年までに30%以上、最終
的には男女とも40%以上60%未満に
なるように、女性の登用をすすめて
います。

10月1日現在の登用率は29.23%
で、指針の策定前比べて9.17ポ
イント上昇しました。今後とも、早
速に目標が達成できるよう努めま
す。

人材情報
を募集します

女性行政では、審議会などの委
員に登用するための女性人材リスト
「おたわら・おんなのデータリスタ
イル」に登録していただける女性の
情報を募集しています。スベシヤリ
ストや地域リーダーはもちろん、女
性の社会参加に関心ある方も、ぜ
い登録してください。登録用紙は、
女性行政室にあります。

女性行政室 ☎3311725



協力 小田原青果産協同組合 スーパーミニトマト (下曾氏)



青果市場だより

里の子だんご

毎日たっぷり野菜食

産地は熱帯アジア。栽培は古くインドでは紀元前3000年には栽培され、日本でも古い時代から儀礼食に多く使われてきた。

「おくらの味」といえば、

さといもの煮付けがあげられるように煮物野菜の代表品目として幅広い人気があります。周年出荷していますが、小田原市場では10月12日が最盛期です。また、子もがたくさん増えることから、子孫繁栄のめでたい食品とされ、正月や年中行事に欠かせないものとなっています。

【栄養】

さといものは炭水化物が多く、カルシウム、ビタミンB₁、B₂、カリウム、食物繊維等を多く含みます。

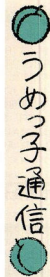
手の平は「手版」とも「ずいき」ともいいい、皮をむいて乾燥させ、保存食品として利



下曾我の梅と祭り

下曾我小学校6年 柳川智彦

梅の里として知られている下曾我は、緑の自然にかこまれた美しい町です。



梅の花が咲く頃になると、観光地として大勢の人々がおとすれます。特に2月、梅祭りという大きなお祭りがあります。

学校の行事では、写生会や梅っ子マーケットを行い、地域の行事では流籠馬という馬に乗って走りながら矢の的を射る競技があります。遠くから見ていても迫力が伝わってきます。

5月には、傘焼き祭りがあります。ほ間に、おすもうさんが来

用されていますが薬効が高く、下痢を止め、妊娠時のイライラ、胎動不安を治す」とされています。

【他の薬効】

・虫刺され
・葉をつぶして、汁を塗ります。
・傷切りが悪い、慢性気管支炎、味噌汁の具として飲めます。

【見分け方・選び方】

泥付きで、皮が茶褐色で少し湿り気のあるものがいい。緑色のものは日焼けしたもので品質は良くありません。

【料理法・扱い方】

皮をむいたまま空気にさらしておくと変色するので、皮をむいた後、しばらく水にさらしてから調理すると色よく仕上がります。長時間水につけると酸々になってしまうので注意してください。

【豆知識】

塩を手と付けて皮をむきますと、かゆくありません。

【保存のしかた】

洗ったものは購入したら、傷みやず

て、子供たちですもうをとったりします。夜になると大勢の人が集まり、傘を焼き始めます。すごい勢いでパチパチと音をたてながら、傘を焼くついでしてしまします。

祭りが多いので、人とふれあつたりする機会も多く、他の町とは少し違うにぎやかがあります。これからも、このなごやかなふれあいと緑の自然を大切にしていきたいと思ひます。

いので早めに使い切りましょう。泥を止めるの保存は、土をつけたまま新聞紙に包んで台所などの涼しい所に置きましょう。

公設青果市場
年間取扱量 3,000トン
金額 1億2,000万円
主産地 神奈川県
小田原市管理事務所 481-551

クッキング・ノート

里の子だんご
おやつに、お酒のつまみに
料理方法(約4人分)
①小さめの鍋(約500ml)(24個程度)を竹串を通すまでゆでます(10~15分)。
②皮をむき、竹串に刺します。
③味噌(大さじ4)、砂糖(大さじ2)を入れ、弱火で練り上げます。
④③に好みにすりこま、唐辛子、ゆずの皮を竹串に入れ、この味噌たれを竹串に刺したさといもに付ければ出来上がり。

小学校の余裕教室に防災資機材

市では小学校の余裕教室などを利用して防災資機材の備蓄を進めています。

阪神・淡路大震災を教訓に、市の地域防災計画を見直す中で、広域避難所に指定した市内25の小学校に避難生活に必要な食料や毛布、簡易トイレなどを備蓄するものです。また、グラウンドなどにはコンテナ型防災倉庫を設け、救助用資機材などを備蓄して、目的に応じた資機材の備蓄を進めています。

防災対策課 33-855



再就職希望登録者支援事業

「育児や介護から手がはなれたら、もう一度働きたい」そんなあなたのカムバックを応援します。登録された方には、次のような応援をします。

- ・情報誌「Re・Be（リ・ビー）」を定期的に送付
- ・個別相談、指導
- ・指定された施設で教育訓練を受けると、受講費用の割引券（2割相当額。上限は5万円）を発行

登録手続きは登録票の提出のみ。無料

■21世紀職業財団神奈川事務所 ☎ 045-633-5436

特設相談所開設

行政に対する苦情や相談・名誉毀損やプライバシーの侵害・家庭や地域で困ったこと、相談や通告、また防災相談などを専門の相談員が無料相談。

日時 11月21日(木) 午後1時30分～3時30分
場所 尊徳記念館
■市民相談室 ☎ 33-1383

交通安全ポスターコンクール結果

今年9月25日に審査会が開かれ、応募総数725点の中から、65点の入賞が決まりました。市長賞に選ばれた作品は交通安全ポスターとして、市内の公共施設に提出します。



また、入賞作品は、年末の交通事故防止運動(12月11日～20日)に合わせて、市役所市民ロビーに展示します。

- 小原市長賞
伊藤洋平(大窪小6年)
小原警察署長賞
佐藤円(泉中2年)
小原交通安全協会長賞
木村英雲(城北中2年)
小原安全運転管理者会長賞
府川亮彦(富水小4年)
小原市教育長賞
井上研介(三の丸小2年)
■市民生活課 ☎ 33-1851

ひとりで悩まないで聴かせてください

婦人相談員が夫婦や親子間の問題、異性関係、生活の悩みをお持ちの女性の相談に応じています。

相談日 月・火・木・金曜日(祝日を除く)
午前8時30分～午後4時
■児童福祉課 ☎ 33-1453

大検制度の説明会と個別相談会

高校卒業と同等の学力認定の道をひらく大学入学資格検定(大検)の説明会と個別相談会です。なお、大検は大幅な受験科目の変更と改定が行われます。

日時 11月15日(金) 午後1時30分から
場所 市役所(3階・全員協議会室)
■事前、日本産業開発青年協会大検情報センター ☎ 0120-555-018

家族**市議会12月定例会の予定**

- 3日(水) 本会議(提出議案等の説明)
 - 9日(月) 本会議(議案に関する質疑等)
 - 10日(火) 都市建設常任委員会
 - 11日(水) 経済病院常任委員会
 - 12日(木) 福祉文教常任委員会
 - 13日(金) 総務民生常任委員会
 - 17日(火) 本会議(委員長報告、一般質問)
 - 18日(水) 本会議(一般質問)
 - 19日(木) 本会議(一般質問)
- *本会議・常任委員会は午前10時開会予定。
*会議の日程・時間等は変更になることもあります。

■議会事務局 ☎ 33-1761

教育委員長に坂元氏、職務代理者に新井氏を選任

小原市教育委員会では、10月の臨時会で教育委員長と委員長職務代理者を選任しました。その結果、教育委員長に坂元繁雄委員が、委員長職務代理者に新井忠美子委員が選任されました。いずれも任期は10月1日から1年間です。



坂元委員長

**秋の火災予防運動
11月9日～15日**

「便利さに慣れて忘れる 火のこわさ」今年8月までに市内で発生した火災は50件。昨年の同時期(36件)より大幅に増えています。これからは暖房機など火気を取り扱う機会も多くなります。ご注意ください。

住宅防火のポイント

- 1 危ない煙たばこはしない
 - 2 ストープは使い始める前に必ず点検を
 - 3 たき火のときは、バケツに水を用意
 - 4 火を使う料理は、そばを離れず
- 消防本部予防課 ☎ 49-4424

市民相談

11 November

- ① 一般相談 休日を除く毎日
午前9時～午後4時
 - ② 法律相談(予約制) 6日・13日・20日・27日
 - ③ 登記相談 14日
 - ④ 税務相談 19日
 - ⑤ 宅地建物取引相談 28日
 - ⑥ 防災相談 18日
※2～6の時間は午後1時30分～3時30分
 - ⑦ 心配ごと相談 11日(月)・25日(月)
※時間は午前10時～午後3時
 - ⑧ 入権擁護相談 12日(火)・26日(火)
※時間は午後1時～午後3時
 - ⑨ 行政苦情相談 21日(木)
※時間は午後1時～4時
 - ⑩ 教育相談 1日・15日(金)
 - ⑪ 消費生活相談 1日・8日・15日・22日(金)
- ※10日・11日の時間は午前9時～午後4時

問い合わせ
市民相談室
☎ 33-1383

お知らせ

市・官公庁からのお知らせ

平和作文・標語
コンクール結果

10月21日(月)に平和作文・標語コンクール表彰式(開催)され、入賞者が表彰されました。

最優秀賞

小学生作文の部

「平和について考えたこと」

(千代6年 加藤二美)

小学生標語の部

「世界の子供が輪を作り平和の金を打ち鳴らせ」(曾我6年 石井千智)

中学生作文の部

「今、僕たちにできること」

(城山1年 鈴木祐介)

中学生標語の部

「この街の平和の証はみんなの笑顔」

(片浦3年 青木英子)

行政総務課 ☎ 33-1291

生活必需品価格調査結果表

生活必需品の価格調査 (単位:円)

品名	5月平均	7月平均	9月平均
砂糖 1kg上白糖	209	214	200
しょう油 1ℓパック	287	283	254
小麦粉 1kg袋入り	191	194	180
サラダ油 1kgポリ	381	398	393
マーガリン 225gパック	197	192	194
牛乳 1ℓパック	198	185	189
牛肉も肉 100g	325	399	376
豚肉も肉 100g	153	160	171
鶏肉M 100gパック	174	166	170
じゃがいも 1kg	325	208	233
たまねぎ 1kg	217	167	179
きゅうり 1本	43	47	54
キャベツ 並1こ	223	164	146
ティッシュペーパー1こ	111	110	103
合成洗剤コンパクト1.5kg	629	643	591
粉せっけん 2.65kg	881	902	858
灯油 18ℓ	1026	1017	1041
ガソリン レギュラー1ℓ	109	110	110

平成8年度9月分までの生活必需品価格調査の結果です。調査は、2カ月に1回、市の消費生活モニターが、居住地を中心にに行いました。

市民生活課 ☎ 33-1396

リサイクル情報

譲りたい品、譲り受けたい品の登録をし、市役所2階ロビーと小田原駅前ふらっとスポットに掲示しています。申し込みは市民生活課(☎ 33-1396)へ。なお、物品のお預かりはしません。物品の引き渡しやトラブルなどは、当事者間で解決をしてください。

●現在の情報

①譲ってください

クワファン・ドラムセット・ペーターダンスまたはダンス・天体望遠鏡・A型ベビーカー・ビデオデッキ・全自動洗濯機・ポット・カラーボックス・ペーパーバスチェア・ペーパーお風呂用うすわ

②譲ります

ベッドメリー・コーヒーカーセット・キャディバッグ・哺乳瓶の消毒セット・アンティークラブリチェア・電子レンジの台・ロッカーダンス(2年)・シングルベット・スピーカーセット・電気こたつ・七五三用帯セット(女児7歳用)・冷蔵庫・電子レンジ・二槽式洗濯機・机(椅子付)・シットアップベンチ・パイプベッド・室内エアコン・おもちゃ一式・子供用ミニカー(屋外用)・ぬいぐるみ一式・旅行用カバン

市民生活課 ☎ 33-1396

2020(フレイフレ!)
テレフォン神奈川

育児・介護・家事代行などの地域の情報を無料で提供します。例えば、「産休明けで働きたいので、保育園の情報がほしい」「親の介護が必要なので、民間の在宅福祉サービスについて知りたい」など。

相談日時 月曜日～金曜日 午前9時30分～午後4時30分

☎21世紀福祉財団神奈川事務所 ☎ 045-871-2020

車を減らして、きれいな空に
ぐるっと青空キャンペーン

冬は1年で最も空気が汚れます。そして、空気の汚染物質である窒素酸化物の半分は車の排気ガスです。

そこで、首都圏の7都府県では、11月1日から1月31日までの水曜日を特に交通量を減らす日とし、皆さんに協力をお願いしています。

マイカー通勤や必要のない車の使用を控え空気をきれいしましょう。

環境保全課 ☎ 33-1483

統計グラフコンクール結果



小田原市統計グラフコンクールが今年度も実施され、622点の応募作品がありました。審査の結果60作品が入賞しました。

第1部(小学校1・2年生)
金賞 石塚千晴・石塚千尋(下府中1年) 林紗奈美(矢作1年)、中矢聖華(芦子2年)、横山郁美(報徳2年)

第2部(小学校3・4年生)
金賞 銭賀哲也(芦子3年)、奥津優(芦子3年)、一寸木久乃(芦子4年)、富塚大樹(富水4年)、藤野嘉仁(東富水4年)

第3部(小学校5・6年生)
金賞 二見隆司(足柄5年)、荻谷美子(下曾我5年)、伊藤洋平(大窪6年)、南英憲(東富水6年)、井上理咲子(報徳6年)

第4部(中学生)
金賞 浅井祥子(千代1年)、水島育大(鴨宮2年)、篠島美保(城南3年)、山田佳菜穂(城南3年)

行政総務課 ☎ 33-1295

早朝、夕方、土曜日も
住民票をスピード交付

12月2日から 駅前窓口コーナー

小田原駅前と、国府津駅前の窓口コーナーで住民票などを受け取るときは、現在は次の時間では予約が必要ですが、12月2日から予約なしで受け取れます。

平日 ・午前7時30分～8時30分

・午後5時～7時

(午前8時30分～午後5時は現在も予約はいりません)

土曜日 ・午前8時30分～正午

予約なしで受け取れるようになるもの

- ①住民票
- ②住民票の記載事項証明
- ③年金の現況証明

※全支所は本行とオンラインで結ばれました
戸籍住民課 ☎ 33-1381

かながわ・ゆめ国体の 式典音楽隊



かながわ・ゆめ国体の秋季大会と全国身体障害者スポーツ大会開・閉会式で演奏していただく音楽隊を募集。

募集人数 ①合唱隊約200人 ②吹奏楽隊約100人
演奏日時 平成10年10月24日(土)、29日(木)、11月7日(土)、8日(日)

場所 横浜国際総合競技場(仮称)
募集期間 11月15日(金)まで
対象 大学生と社会人で構成する合唱団、吹奏楽団(団体でご応募ください)

申込 県国体局競技式典課内・式典音楽隊募集係 ☎045-201-1111内線4656

税金・年金・補助金

納税、年金、各種手当について

年末調整の説明会を開催

平成8年分の給与の支払いをしている源泉徴収義務者を対象に、年末調整などについての説明会を開催します。

日時 11月19日(火)午後1時30分～4時

場所 中央公民館

※お車でのご来場は、ご遠慮ください。

☎市民税課 ☎33-1354

小田原税務署法人課 ☎35-4511

今月の納税

固定資産税・都市計画税 第3期分

納期限は12月2日(月)です。

※口座振替私の方は、預金残高の確認を

※遺物を取り壊した方に

平成8年1月以後所有している建物(車庫や倉庫を含む)を取り壊した場合には、翌年度から固定資産税と都市計画税が変わります。資産税課までご連絡ください。

☎資産税課 ☎33-1371

戦傷病者等の妻の方へ 特別給付金が支給されます

▶特別給付金国債の最終償還を終えた戦傷病者等の妻の方に、改めて特別給付金が支給されます。

▶平成3年4月2日以後に戦傷病者等の妻となった方で、平成5年4月1日におい

て戦傷病者が増加恩給等を受けていた場合、新しく特別給付金が支給されます。

▶戦傷病者等の妻に対する特別給付金を平成8年5月まで受給していたが、夫である戦傷病者が平成5年3月31日までに死亡しているとき、次の場合にその妻の方に特別給付金が支給されます。

- ①戦傷病者が公務傷病等により死亡したため、その妻が公務扶助料等を受けている場合 戦没者等の妻に対する特別給付金
- ②夫である戦傷病者が公務傷病等以外で死亡(平病死)した場合 戦傷病者等の妻に対する特別給付金(特例給付金)

申込 福祉総務課 ☎33-1863

税金を知る週間 11月11日～17日

■年末調整の説明会

日時 11月19日(火) 午後1時30分～

場所 中央公民館

対象 平成8年度の給与の支払いをしている源泉徴収義務者

■税の無料相談

国税、県税、地方税など、税金のことならなんでもどうぞ。地酒展示即売会も開催。

日時 11月11日(月)～12日(火) 午前10時～

場所 小田原地下街

☎小田原税務署 ☎35-4511内線322

市民プラザ

ぶどうの会講演会

「わかりやすい文章の書き方」

日時 11月16日(土)

場所 中央公民館

定員 50人

☎ぶどうの会・大江 ☎23-1082

小田原フィルハーモニー交響楽団 定期演奏会

日時 11月30日(土)午後6時30分開演

場所 市民会館

曲目 ポロディン「交響曲第2番小短調」

ほか

入場料 1,000円

チケット 井上楽器、大村楽器、喫茶よう

げつで発売

☎小島 ☎36-9439

劇団かまぼこ座員募集

練習 毎週土曜日 午後6時30分～9時

青少年会館で

※現在11月の公演に向けて練習中

☎田代真佐美 ☎35-8799(午後6時以降)

阪神・淡路大震災義援金の 第3次配分

対象 住家が全・半壊(壊)し、主たる生計維持者の平成7年の総所得金額が690万円以下の世帯

支給額 1世帯10万円

必要書類 所定の申込書、り災・課税証明書など

受け付け 震災時居住の市町の担当課

(特別)児童扶養手当ってなに？

児童扶養手当は、父母の離婚・父の死亡などで、父と生計を同じくしていない児童について、手当を支給する制度です。

また、特別児童扶養手当は、精神や身体障害の状態にある20歳未満の児童について、手当を支給する制度です。

ただし、平成7年分所得が一定の額以上の方には支給されません。

児童扶養手当の月額

児童1人 41,390円/児童2人 46,390円

3人目から児童1人増すごとに3,000円加算

特別児童扶養手当の月額

重度障害児 50,350円

中度障害児 33,530円

☎児童福祉課 ☎33-1454

よりよいコミュニケーションを図る ためのカウンセリング勉強会

日時 11月12日(火)・19日(火)・26日(火)

午前10時～正午

場所 いそしぎ

講師 慶応大学講師・臨床心理師・福島哲

夫さん

受講料 1,500円(1回)

☎Cの会 ☎47-9776(午後7時以降)

The Ecology Movement

～あふない食料から家族を守る話～

日時 11月21日(木) 午後7時～

場所 商工会議所

講師 日本リサイクル運動市民の会会長・

徳江倫明さん

定員 200人・先着順

申込 商工会議所青年部・村山 ☎23-1811

クリスマスコンサート 湯川れい子 with神山純一

日時 12月5日(木) 午後6時30分～

場所 中央公民館

入場料 3,500円 前売は八小堂・伊勢治・

平井の各書店、大村楽器で

☎長田 ☎49-1871

スポーツ

生涯スポーツ
安全障害講習会

日時 12月1日(日) 午前10時～午後3時
場所 西湘地区体育センター
内容 「スポーツシューズの選び方」[「パワー」の理論と実際]
対象 指導者を目指している人、体育指導委員、地域のスポーツ指導者など40人
教材費 1,600円
申込 11月21日(木)までに、西湘地区体育センター ☎ 48-2650

大人のためのおはなし会

子供にするおはなしってどんなものだろう、どうやるのだろうと興味のある方、ぜひおかけください。昔話や創作物語、わらべ歌などを行います。
日時 12月3日(火) 午前10時～正午
場所 尊徳記念館
定員 成人・30人・先着順
託児 申し込み時にお申し出ください。対象は2歳以上就学前まで。
申込 尊徳記念館 ☎ 36-2381

おたわらシルバー大学公開講座
小田原の歴史

日時 11月21日(木) 午前10時～午後0時30分、11月28日(木) 午前10時～正午、12月12日(木) 午前10時～正午
場所 かもめ図書館
内容 小田原の考古から現代まで、講義を3日間にわたり行います
講師 小田原文学館館長・三津木國輝さん
定員 100人・先着順
申込 11月15日(金)までに社会教育課 ☎ 33-1712

市民教養大学講座
宇野千代～その豊かな生命

宇野千代さんの、約100年に渡る生涯の軌跡を2日間にわたってとりまします。
日時 12月6日(金)・13日(土) 午後6時30分～8時
場所 中央公民館
講師 昭和女子大学教授・大塚豊子さん
対象 市内在住・在勤・在学の16歳以上
定員 500人・先着順
参加料 無料
手話通訳希望の方は申し出てください。
申込 中央公民館 ☎ 35-5300



募集

人員、作品、参加者の募集など

自衛官

資格 中卒(見込)または17歳未満の男子
受付期間 11月1日(金)～1月4日(土)
試験日 1次が1月5日(日)、2次が1月22日(日)～26日(日)
自衛隊小田原募集事務所 ☎ 24-3080

動く市政教室・団体申込



小田原の施設を知っていただき、広く利用してもらうための施設巡り。
1～3月の実施日
1月21・22・24・29・31日
2月4・7・14・18・21・25・26・28日
3月4・5・7・11・12・14日
抽選 同じ日を希望する団体(20～35人)が2つ以上あるとき
申込 11月29日(金)までに広報広聴課 ☎ 33-1263

教育委員会
臨時職員台帳登録者

応募していただいた方は臨時職員台帳に登録し、臨時職員が必要になり次第随時連絡します。なお、採用の時期は不確定です。募集職種と仕事の内容は別表のとおりです。
申込 履歴書に必要事項と希望の職種(複数でも可)などを書いて、各職種の担当課へお送りください。

教育委員会臨時職員募集

職種	仕事の概要	問い合わせ
用務員(1日勤務)	小・中学校での清掃作業、連絡作業、接客作業、施設その他の管理作業	教育総務課 ☎ 33-1571
給食調理員(1日勤務)	学校給食の調理作業	
給食作業員(時間パート)	米飯給食実施日の洗浄作業	
米飯パート(時間パート)	米飯給食実施日の洗浄作業 週2日の勤務	
受入パート(時間パート)	学校給食センター等から運ばれてくる学校給食の受取作業、食器の洗浄作業	学校保健課 ☎ 33-1893
幼稚園臨時教諭(補助教諭)(時間パート)	クラス担任教諭の補助	教育総務課 ☎ 33-1571

講座・教室

生涯学習、各種セミナー、講習会など

救命講習会



救急車が来るまでに、あなたの手当てが生命を救います。会社やサークルの仲間などで、ぜひご参加ください。
内容 心肺蘇生法、大出血時の止血法
申込 90人程度のグループで申し込みを随時受け付けます。申込先は消防本部警防課 ☎ 49-4422

郷土研究講座

日時 11月16日(土) 午後1時30分～3時30分
場所 郷土文化館
内容 「小田原周辺の水辺の生き物」
講師 箱根町立森のふれあい館学芸員・石原龍雄さん
対象 小学生以上50人
受講料 無料
申込 11月9日(土)から郷土文化館 ☎ 23-1377

ことばの教室をご利用ください

新玉小学校に「ことばの教室」を設置しています。ことばの教室には、発音に誤りがある子、吃音のある子、話しことばに遅れがある子などが通っています。小学校へ就学するお子さんの話しことばが心配な方は、電話で相談の申し込みを。
申込 学校教育課 ☎ 33-1684

港の朝市

場所 小田原漁港 西側岸壁
時間 鮮魚は午前9時～
(鮮魚以外は午前8時～)
11月の開催日
2日、9日、16日、30日

小田原市漁協 ☎ 22-6617

糖尿病を見直そう

日時 11月16日(土) 午前9時30分～午後3時
場所 保健センター

内容 糖尿病食試食会、コンピューターによる栄養診断、講話「献腎・献眼について」「口腔からみた健康」「簡易血糖機の現状」「糖尿病と薬」講演「糖尿病とスボーツ」(講師 小田原医師会・遠藤郁夫さん)

持ち物 試食会参加の方は、エプロン、ふきん

申込 11月8日(金)までに保健センター ☎ 47-0820

こどもの行事

児童対象の行事など

尊徳記念館の子供映画会

期日 11月9日(土)
時間 1回目午前10時～(9時50分開場)、
2回目午後2時～(1時50分開場)

場所 尊徳記念館
内容 「少年モグリ おきてより大切なもの」(アニメ/25分)「鴨とりごんべい」(アニメ/12分)

定員 60人
入場料 無料
申込 尊徳記念館 ☎ 36-2381

図書館秋の児童文化行事

日程・内容・定員 表のとおり
参加料 無料。ただし「ふるさとハイキング」は傷害保険料50円が必要。当日お持ちください。

申込 11月8日(金)から市立図書館 ☎ 24-1057

行事名	日時	場所	対象
クイズとゲーム 小田原城のナゾをさぐれ!!	11月17日(日) 9:00～11:30	市立図書館	小学1～6年
ふるさとハイキング 一夜城と生命の星・地球博物館をたずねて	11月23日(土) 9:00～15:00		小学3～中学3年
やさしい映画を つくる会	11月24日(日) 9:30～11:30		小学3～6年 30人

図書館こども映画会

時間 [A] [B]とも午後1時30分(開場1時)

入場料 無料
[A]かもめ図書館 ☎ 49-7800

[B]視聴覚ホール
場所 視聴覚ホール
定員 180人・先着順
プログラム(アニメ)
①11月3日(日) ランボーの秘密(15分)、私のおしながおじさん・はじめましておじさま(25分)
②11月9日(土) 注文の多い料理店(20分)、キートンの線路工夫(児童劇25分)
③11月10日(日) つるのおんがえし(18分)、小さな五つのお話(20分)

[B]市立図書館会場

場所 小劇場
定員 80人・先着順
プログラム(アニメ)
①11月17日(日) 森の小さな冒険者りすのバナシ(21分)、むく鳥のゆめ・ある鳥のきつね(24分)

よいこ名作劇場(特別企画)

期日 11月23日(土)(今月は第4土曜日の開催です)

時間 ①午前10時～正午 ②午後2時～3時50分(30分前に開場)

場所 中央公民館
定員 70人・先着順
内容 映画「5等になりたい」(アニメ)
午前には絵本の読み聞かせもします。出演は図書ボランティアでんとうむし
入場料 無料
申込 中央公民館 ☎ 35-5300

スポーツ

各種スポーツ大会、講習会など

フォークダンス1日教室

日時 11月24日(日) 午前10時～正午
場所 スポーツ会館
対象 市民と近隣市町民・30人(初心者大歓迎・ひとりでも気軽にどうぞ)

参加料 200円
持ち物 運動靴、タオル
申込 フォークダンス協会・山居みどり ☎ 22-1667

スポーツ入門講座

日時 11月29日(金) 午後1時～3時30分
場所 西湘地区体育センター
対象 16歳以上の県民・40人
種目 体操、テニス
申込 11月19日(火)までに、西湘地区体育センター ☎ 48-2650

トレーニングルーム利用者講習会

小田原スポーツ会館トレーニング室を利用する方の講習会です。なお、中学生以下は使用することができません。
11月9日(土) 午後1時30分～3時
20日(水) 午後6時30分～8時
30日(土) 午後6時30分～8時
12月14日(土) 午後1時30分～3時
申込 スポーツ会館 ☎ 23-2465

歩け歩け 丹沢大山阿夫利神社・8 km

期日 11月23日(祝) 雨天中止
集合 小田原駅東口に午前9時まで
参加料 300円(交通費別・弁当持参)
申込 歩け歩けの会・山崎賢蔵 ☎ 23-2393

全日本盲人マラソン大会

11月10日(日)開催
城山陸上競技場と周辺道路をコースに開催します。前回大会の参加者は、選手280人、伴走者等ボランティア590人でした。
視覚障害者はふだん運動の機会に恵まれず、健康の維持が極めて困難とされています。この大会は、この問題を解決するため盲人マラソンの普及・発展と、ノーマライゼーションを現実化する、すべての人々が豊かで快適な生活ができることを目的としています。

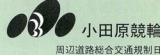
皆さんの心からの応援をお願いします。
申込 日本盲人マラソン協会 ☎ 42-2191

おだわらベタンク大会

日時 11月17日(日) 午前9時～(雨天中止)
場所 上府中公園
定員 80チーム(1チーム3人)
参加料 1チーム1,500円(傷害保険料含)
申込 11月13日(水)(土・日・祝は除く)までに参加料を添えて、〒250小田原市城山2-29-1 小田原市体育協会 ☎ 24-0343へ直接または現金書留で

民謡の集い

日時 11月10日(日)・24日(日) 午後7時～9時
場所 スポーツ会館
参加料 350円
申込 民謡協会・譲原キヨ ☎ 48-0665



11月15日(金)・16日(土)・17日(日)

イベント

各種催しものなど

牧野信一先生誕百年展

牧野信一は、大正から昭和初期に活躍した小田原出身の作家で、その作風は幻想的、空想の世界を描いたものが多く、「ギリシャ牧野」とも呼ばれ、読者を魅了しました。今回は彼の生涯をたどりながら、その作品と彼をめぐる人々にもスポットを当て、また当時の懐かしい小田原の町並なども写真パネルで展示します。

会期 11月2日(土)～12月1日(日)

場所 小田原文学館

開館時間 午前9時30分～午後4時

観覧料 大人200円 小・中学生100円

休館日 月曜日

☎ 小田原文学館 ☎ 22-9881

11月1日、当展開催準備のため文学館は休館です。



小田原の朝市

新鮮で安い地場の野菜やくだものを生産者が直売。フリーマーケットも同時開催。

日時・場所

① 11月10日(日) 午前10時～午後3時 水の公園(雨天中止)

② 11月17日(日) 午前9時～正午 市役所前庭(雨天決行)

☎ 朝市運営委員会(商工課) ☎ 33-1515

ふれあいサイクリラリー

親子でふれあうひとときを、定められたコースを自転車に乗って、クイズやゲームを楽しみながらゴールを目指します。

日時 12月1日(日) 午前9時～正午(雨天延期)

集合場所 富士道橋(酒匂川サイクリングコース起点)

コース 富士道橋～サイクリングコース周辺～尊徳記念館

対象 小学1～6年生の子供と保護者で1組。それぞれ自転車に乗って参加してください。(自転車持参)

定員 50組

参加料 1組1,000円(傷害保険料含)

☎ 11月1日(金)～15日(金)に青少年課 ☎ 33-1723

小田原城菊花展

小田原城を小菊で飾った総合花壇をはじめ、小田原清香会の会員や市内の小学生が丹精込めて育てた800鉢もの菊作りの逸品をご覧ください。

期間 11月3日(日)～17日(日)

場所 小田原城 天守閣広場

☎ 観光協会

☎ 22-5002



商店街イベントニュース

■北條まつり

期日 11月3日(日)～4日(月)

場所 鏡通り、おしゃれ横丁、ダイヤ街

内容 100万円が当たるナンパズ、インポートフェア、ロードギャラリー-有名人200人の似顔絵石ころアート展

■北條七福神スタンプラリー

期日 11月3日(日)～4日(月)

場所 鏡通り、おしゃれ横丁、ダイヤ街、東通り、銀座通り、お堀架通り、栄通り

内容 スタンプラリー-入賞者に総額300万円の商品券

■たまはなファミリーフェスティバル

期日 11月3日(日)

場所 橋中学校運動場

内容 ながなわとび大会、ちびっこゲームラリー、フリーマーケット、電話ナンパズ、相州漬物即売会、模擬店など

■台宿恵比寿講市

期日 11月16日(土)～17日(日)

場所 国際通り台宿商店会

内容 縁日、もちつき大会、ゲーム・ショーなど

☎ 商工課 ☎ 33-1511



講演・発表

講演会・展示・発表

「環境問題について」どうするの?ゴミ!消費生活問題研究発表大会

日時 11月14日(木)午後1時～4時

場所 中央公民館

内容 ゴミ減量化アンケート調査発表とパネルディスカッション

参加料 無料

☎ 小田原消費生活センター ☎ 22-1151 内線272

青色申告会
小学生の税の書道展

2市8町の小学生の作品5,500点を展示。アトラクションでウルトラマンショーもあるよ!

期間 11月15日(金)～17日(日) 午前9時～午後6時(17日は午後3時まで)

場所 市民会館

☎ 青色申告会 ☎ 24-2611

貯蓄講演会

会場で「'97明るい生活の家計簿」をお配りします。

日時 11月28日(木) 午後1時30分～3時30分
場所 中央公民館

テーマ 生活設計と貯蓄

講師 貯蓄生活設計推進員 日吉登志子さん

定員 100人

受講料 無料

☎ 市民生活課 ☎ 33-1396

国境なき医師団の講演と
フィルム上映

日時 11月15日(金)午後1時～4時

場所 鎌倉芸術館

講師 バリ本部マーク・ガステデーさん

入場料 無料

☎ 国連登録NNGO 横浜国際人権センター ☎ 045(261)3855

青少年育成講演会

日時 11月16日(土) 午後3時30分～

場所 市役所 大会議室(7階)

講師 国立精神・神経センター武蔵病院リハビリテーション部長・吉川武彦さん

内容 「子どものころと地域」 いじめ、自殺など悲しい事態が起こらないよう子どもを育てるために地域の大人にできることは何でしょうか?

☎ 青少年相談センター ☎ 23-1481

フラワーガーデン
草花の即売会

地元生産者の即売会です

日時 11月10日(日)・24日(日)

午前9時～午後3時



フラワーガーデン ☎ 34-2814

広報おだわら

November 1, 1996 No.686

新鮮な味覚がいっぱい 農業まつり



日時 11月23日(土)～24日(日) 午前9時
30分～午後4時(24日は午後3時まで)

場所 旧三の丸小学校跡地
主な内容

- ・農林産物の展示会や即売会
- ・ふるさと味のコーナー
- ・ボンマメ・米の何でも相談
- ・米のすくい取り
- ・日用品・古着などのバザー
- ・子ぶたと遊ぶ会
- ・ミニ牧場
- ・農産物クイズ
- ・園芸相談など

☎ 農政課 ☎ 33-1494

m message

市民劇場

児童向け「中山圭以子ファミリーコンサート」



日時 2月11日(祝)午後2時開演

場所 市民会館大ホール

入場料 無料(全席自由席)

☎ 往復はがきに、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、希望人数(5人以内)を書いて、〒250小田原市本町1-5-12市民会館まで(12月10日消印有効)

○申し込みは1人がき1枚(応募者多数の場合は抽選)。1月10日ごろに入場券をお送りします。

☆この公演は「小田原市ふるさと文化基金」の利子を活用しています。

☎ 市民会館 ☎ 22-7146

重要無形民俗文化財

相模人形芝居大会

小田原市の相模人形芝居「下中座」をはじめ、県下にある国・県の重要無形民俗文化財に指定されている5団体で組織する相模人形芝居連合会が開催します。

日時 11月17日(日) 正午～午後3時30分

場所 厚木市文化会館

入場料 無料

出演団体・演目(出演順)

- 1 国指定重要無形文化財「林座」(厚木市) 弁慶上使の段

- 2 県指定重要無形文化財「足柄座」(南足柄市) 福城 阿波の嶋門

- 3 県指定重要無形文化財「前鳥座」(平塚市) 朝顔日記

- 4 国指定重要無形文化財「下中座」(小田原市) 備前 先代萩

- 5 国指定重要無形文化財「長谷座」(厚木市) 恋坂童謡記

☎ 文化財保護課 ☎ 33-1717



小田原城特別展 御室仁和寺の名宝 大久保忠真と光格天皇



江戸時代末期小田原藩主となった大久保忠真は、幕府の要職を歴任して老中まで昇任。藩政の改革に着手し、小田原藩中興の名藩主といわれました。

京都所司代時代の忠真は、仙伝御所の造営や天皇の代替わりに活躍し、光格天皇から厚い信頼を得て、宮中でも露の侍従と呼ばれ慕われたと言われていました。

今年、大久保忠真が小田原藩主となって200年を迎えるにあたり、光格天皇と関係の深い御室仁和寺から特別に協力を得て、同寺に伝えられる光格天皇の遺品や市で所蔵する大久保忠真の関係資料を集め、公開します。

期間 11月17日(日)まで

場所 小田原城天守閣中4階

天守閣入場料 大人280円・小人110円

☎ 小田原城天守閣 ☎ 23-1373